

2023年10月11日

## 輸送動向について（2023年9月分）

### 1. 輸送概況

物価上昇による国内消費の伸び悩みが続く一方、前年は大雨に伴う奥羽線不通に加えて、台風14・15号による減送が大きく、輸送実績合計は前年を上回った。

コンテナは、食料工業品が、猛暑により清涼飲料水が好調であったほか、自動車部品は、半導体不足の解消が進み自動車生産が回復するなど増送となった。一方、化学薬品は、需要低迷に伴う生産減が続き低調となったほか、農産品・青果物は、馬鈴薯等が堅調に推移したものの、記録的な猛暑の影響により玉葱、野菜類等が収量減となり減送となった。コンテナ全体では前年比101.9%となった。

車扱は、セメントが顧客の生産計画変更により前年を上回ったほか、石油がガソリン及び軽油を中心に需要が堅調に推移し増送となった。車扱全体では前年比102.2%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比102.0%となった。

### 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,595	1,565	101.9%	8,724	8,893	98.1%
車 扱	656	642	102.2%	3,880	3,579	108.4%
合 計	2,251	2,207	102.0%	12,605	12,473	101.1%

### 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	165	168	-2	98.5%
	化学工業品	132	130	1	101.4%
	化学薬品	92	103	-11	89.1%
	食料工業品	253	241	11	104.8%
	紙・パルプ	183	183	-0	99.9%
	他工業品	112	111	1	101.4%
	積合せ貨物	267	248	19	107.7%
	自動車部品	63	58	5	109.0%
	家電・情報機器	31	30	1	103.6%
	エコ関連物資	28	33	-5	83.4%
その他	264	255	8	103.5%	
	コンテナ計	1,595	1,565	29	101.9%
車 扱	石油	419	412	6	101.7%
	セメント・石灰石	133	121	12	110.0%
	車 両	63	63	0	100.7%
	その他	39	44	-5	88.2%
	車 扱 計	656	642	14	102.2%
合 計		2,251	2,207	43	102.0%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)